

アンケート自由意見【全体会】

【質問3】質問2のような課題について改善を図っていくためにはどのような取組や工夫が必要だと思いますか？

- 事前送付の会議資料の内容について問い合わせ窓口があればいいと思う。
- 区政の知識や情報を得るため特定課題についての勉強会を開催してほしい。
- 区の実情の全てを把握はできないが、区政会議の趣旨、知識を得られる機会があればいいと思う。
- 新委員がどこまで理解して会議に参加するのか事前に把握してレベルに応じて個別に説明や勉強会などを開催すれば、1回目の会議から理解しやすいと思う。
- 区政会議委員の委嘱時に、区の現状や行政の仕組み等の資料を配付すればいいと思う。
- 意見交換は、部会で行い、全体会は意見集約結果、取組結果、方向・方針の確認・評価をする場がいいと思う。
- 三部会に分かれ意見交換が活発に行われているのは良いことと思う。
- 部会相互の共通理解、共通認識を深めたい。
- 部会の開催回数をもう少し増やしてはどうかと思う。
- 現在の会議運営で良いと思う。
- 事務局がまず案を作成し、委員が検討する順番になっている。時には委員がまずフリートークして、その中から委員が区政推進のための案を作成し、その成否を事務局と一緒に検討することも必要と思う。
- 施策・行事など区の実情が多く、それぞれに意見を述べるには限界がある。全体会に出席しても区職員の説明を追認するだけになり、区政に参画しているという実感が持てない。

【質問5】質問4の適切なフィードバックが行われていると感じるかの理由

- フィードバックは、主に次回会議で説明があるが、継続的取組、評価結果についての報告は少ないように思う。会議の意見を次回会議で回答されている。
- 意見や要望に対して、対応方針・対応が示されているため。
- 次年度の事業に反映されていたり、意見、アンケートの結果が公表されている。
- 委員からの質問に対して適切に回答してもらっている。
- 100%ではないが、ほぼフィードバックされていると思う。
- 各委員からの意見に対して「区役所で出来る範囲のもの」と「もっと広い行政で判断が必要なもの」また「地域住民同志で話し合うことが必要なもの」を役所的な答弁ではなく、もう少し率直に言って頂いても良いと思う。
- 全て満点の応えを求めるわけではないが、回答が「ご理解賜りたい」では納得できないものもある。

【質問6】その他ご意見

- 新メンバーの方々が積極的に意見を言えるように議長から指名する。